

## 産業文教常任委員長報告

審査日 令和8年6月8日

出席委員 山口 憲一郎 八木 亮三 岡田 義晴

松林 敏 安部 都 竹中 悟

説明員 関係所管管理職並びに職員

### 議案第47号 令和8年度長与町一般会計補正予算（第2号）

【提案理由・主な内容】

#### 建設産業部

（産業振興課）

岩淵堰施設整備工事に伴う撤去処分について、河川管理者との協議により撤去時期が前倒しとなったことから、農業水路等長寿命化・防災減災事業に係る債務負担行為を設定するもの。また、新規就農者育成総合対策事業について、認定新規就農者に対する経営発展支援事業の採択実績等を踏まえ、補助金154万6千円を増額するもの。

（土木管理課）

長与港護岸改修事業及び市街地整備総合交付金事業に係る財源調整を行うとともに、（仮称）道ノ尾南部公園整備に必要な経費を計上するもの。主な内容として、長崎県が実施する長与港の護岸改修事業に伴う地元負担金の増額、市街地整備総合交付金事業の交付決定及び事業の前倒し実施に伴う財源の増額、並びに（仮称）道ノ尾南部公園整備に向けた既存仮設住宅の解体工事費を計上。

#### 教育委員会

（学校教育課）

県の「令和の長崎スクール事業」委託金10万円の受入りに伴う歳入の増額及び、ALT配置に係る外国青年招致事業負担金の増額を行うもの。また、委託金を活用して教職員の先進校視察等を実施し、本町の教育環境のさらなる充実を図るもの。

（生涯学習課）

長与町ペーロン保存会が申請していたコミュニティ助成事業助成金が不採択となったことに伴う歳入歳出の減額のほか、多目的研修集会施設会議室の空調設備の更新及び町民体育館の屋内消火栓ホースの取り換え、並びにシーサイドパークフットサルコートの修繕に要する経費を計上。

以上の説明があった。

## 【主な質疑】

### 建設産業部

#### （産業振興課）

質疑：補助金の対象となる認定新規就農者は、年齢制限はあるか。

答弁：国の要件で49歳までとなっている。

質疑：対象者が1名から2名になった経緯は。

答弁：柑橘栽培の1名を当初予定していたが、昨年度取り下げたアスパラ栽培の1名についても申請項目を見直して採択を受けたので、2名の予算を計上した。

#### （土木管理課）

質疑：県の港湾工事費の町負担分が244万円ということだが、町は何割を負担しているのか。

答弁：町の負担割合は25%となっている。

質疑：（仮称）道ノ尾南部公園の整備スケジュールはどうなっているのか。

答弁：今年度中に既存の仮設住宅を解体して、令和9年度に公園整備を行いたいと考えている。

### 教育委員会

#### （学校教育課）

質疑：令和の長崎スクールとは何か。

答弁：県内すべての市町が個別最適な学び・協働的な学び・主体的な学び・深い学びの4つの部会のいずれかに所属して研究を行い、年度末に結果を集約し県内の教育の充実を図ろうとするもので、本町は個別最適な学び部会に所属しており、町内すべての小中学校が協力校として研究を深めている。

以上のような質疑が行われ、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。